

きりゅう 市議会だより



(園田議長)

議長に 園田 恵三氏

就任
あいさつ

ただいま、歴史と伝統に輝く桐生市議会の議長に当選させていただきました園田恵三でございます。

桐生市政のさらなる発展のため努力してまいりますのでよろしくお願い致します。ありがとうございました。

市長に提言書を 提出しました

地域政策調査特別委員会は、協議してきた内容をまとめ、9月30日に亀山桐生市長に「桐生市人口減少対策提言書」を提出しました(詳しくは6ページをご覧ください)



主な掲載記事

平成26年第3回定例会は、8月27日(水)に招集され、9月19日(金)までの24日間の会期で開かれました。

この定例会では、市長提出議案など19件の審議を行い、それぞれ可決、認定、又は否決しました。

また、さきの8月18日(月)に開催された平成26年第1回臨時会において、議長の選挙が行われた結果、園田恵三議員が桐生市議会議長に当選しました。

- 一般質問……………2～4
- 第1回臨時会を開催・定例記者会見など……4
- 主な議案・お知らせ……………5
- 「人口減少対策提言書」を市長に提出しました……6
- 平成25年度決算を認定など……………7
- 議案と結果……………8

一般質問

質問者

人見 武男 (創志会)
 小滝 芳江 (フォーラム桐生)
 岡部 純朗 (桐両クラブ)
 渡辺 修 (無会派)
 北川 久人 (創志会)
 福島 賢一 (桐新会)
 西牧 秀乗 (無会派)
 森山 享大 (創志会)
 山之内 肇 (公明クラブ)
 新井 達夫 (桐両クラブ)
 井田 泰彦 (無会派)
 飯島 英規 (無会派)

9月18日(木)・19日(金)の2日間にわたり、12人の議員が一般質問を行い、市政に関する問題について、市当局の見解を求めました。

※氏名の後のカッコ内は所属会派名(無会派は、会派に属さない議員)

運転免許証自主返納制度

人見 武男 (創志会)

質問 運転経歴証明書は身分証明になるか。(おりひめバス)



答弁 現在は有効期間が無く顔写真もあるので、本人確認書類として有効と考える。

質問 免許証自主返納者に対する支援は。

答弁 おりひめバス定期券一年間分又はデマンドタクシーの回数券三万三千元分の交付。特に、六十五歳以上の方に対しては、運転経歴証明書交付手数料千円の負担や、キノピーパスポートの進呈、更に証明書提示により、わ鐵や上電の運賃、水沼駅温泉センターの入館料が五十%割引になる。

女性職員ワーキンググループ

小滝 芳江 (フォーラム桐生)

質問 女性の資質向上と働き続けられる環境整備に向け、女性職員だけで話し合う場の設置は。



(会議の様子)

答弁 研修事業の充実と共に、女性職員ワーキンググループ設置について、一つの手法として研究したい。

質問 例えば、母親が働くために、障がい児に対して何が必要か、といった議論は、今までなかったと思う。女性だけのチームで議論をしてみたい。

答弁 女性の視点は、これからの施策を考えていく上で、重要なものと考えているので、多方面から研究したい。

広沢水源地跡地の有効活用

岡部 純朗 (桐両クラブ)

質問 水源地跡地は広大で立地条件が非常に良い所であるが、今後の有効活用についてどのような方向で検討しているのか。

答弁 市街地に立地し交通アクセスも良好であり、当市にとって大変貴重な土地である。このため、単なる財産処分ではなく、当市の最重要課題である人口減少対策や地域の活性化に寄与できるような活用を検討するとともに、水道事業にお



(広沢水源地)

いても給水収益の増加につなげられるような有効な活用方法について、現在関係部局と多角的に検討している。

子ども・子育て支援新制度

渡辺 修 (無会派)

質問 新制度における市町村の責任と役割は。

答弁 子ども子育て支援法に市町村の責務として、子ども子育て支援給付及び地域子ども子育て支援事業を総合的かつ計画的に行うことなどが規定されている。新制度における各種事業は、市町村がニーズ調査等の結果を踏まえて策定する事業計画に基づき実施され、市町村が実施主体となり公的給付の対象となる。新制度



(保育園の様子)

では、市町村は教育・保育の必要性を認定し、利用施設の調整を行うため、総合的に教育・保育サービスが提供できるようにする。

祇園屋台の常設展示

北川 久人（創志会）

質問 観光資源としての祇園屋台常設展示についてのどのような見解を持っているか。

答弁 惣六町の祇園屋台は、桐生が隆盛を誇ってきた時代の遺産であり、とても素晴らしい価値がある。その祇園屋台を一同に展示するような場所があってもいいのではないかと考えている。今後、伝建群を始めとする歴史まちづくりの将来的な建設も視野に入れ、



（祇園屋台）

どのような形で桐生のまちづくりを進めていくか総合的に考える中で、祇園屋台をお披露目する場所も考えていきたいと思っている。

職員倫理

西牧 秀乗（無念派）

質問 自治会費から公民館職員の食事代や旅費を支（桐生市役所）



出することは問題ではないのか。

答弁 教育委員会は、団体の経理や支出に立ち入る立場ではないので、支出の内容や目的を調査することはできない。

また、桐生市職員倫理規程には、関係業者（利害関係者）との接触に関して、職員が遵守すべき事項等を定めており、今回、議員が言っている団体は、利害関係団体には該当しないと判断しているが、市民から疑念を抱かれるような事のないよう指導はしてきている。

「みどり」の花の会

福島 賢一（桐新会）

質問 新里町黒保根町を含めた「桐生市みどり」の花（市民植木市）



の会」の再構築と補助金の復活について。

答弁 「桐生市みどり」の花の会」では、今後を検討するため、平成二十五年度から検討委員会を設立し、新里町黒保根町を含めた形で今後のあり方などを検討していると聞いている。また、補助金の復活については、平成十七年度から三年かけて削減し、平成二十年度からは廃止となった経緯がある。いずれも検討委員会において、新しい形が出来る中で桐生市としても考えていきたいと思っている。

土砂災害危険地域の周知

山之内 肇（公明クラブ）

質問 広島市の土砂災害受け、当市における土砂災害を警戒すべき箇所はどこ



（配置された地図の一部）

のか不安を抱く市民は多い。自助の基本は知ることであり、そのためには行政側の知らせる努力が必要である。地域の実情を速やかに知ってもらう取り組みとして現在当該地区の公民館に危険箇所を示した確認用の地図を配置しているが、

一人でも多くの市民に閲覧し、

教育委員会制度の改正

森山 享大（創志会）

質問 改正後の市長の桐生の子どもの教育に対する考えや熱い思いについて。

答弁 独自事業としては、群馬大学理工学部の大学院生を活用したサイエンスドクター事業や商業高校生による台湾への海外研修事業等を実施している。また、学校環境整備では、エアコン設置やトイレの洋式化等の事業も進めている。私の思いは法が変わっても変わることなく、より良い学校環境を桐生独自で進めて行きたいと考えており、さらに教育委員会と連携して、特色ある教育活動を推進していきたい。



（サイエンスドクター事業）

ふるさと納税制度の拡充

新井 達夫（桐岡クラブ）

質問 ふるさと納税制度の寄附者に対し、当市の特産品（黒保根町の米等）を贈呈すれば、知名度アップ

にもなり、地域の活性化が進むものと考えているが市の見解は。

答弁 現在、寄附者に対し、キノピーグッズ等を送付しているが、地元産品のPRを目的に地域の生産者や関係団体などから特産品贈呈について積極的な働きかけがあり、十分な協力が

得られると見込まれる場合には、制度本来の趣旨などを勘案しながら、そうした品の贈呈について今後検討していきたい。

（ふるさと桐生応援寄附金）



住民参加型市場公募債発行

井田 泰彦(無党派)

質問 住民の行政参加意欲高揚や、施策のPRなどの目的もある住民参加型市場公募債を発行する考えは。

答弁 現在借入れを行っている起債より、手数料や利払い面での費用が多額になることが想定され、後年度の財政負担が高くなるなど、現時点での発行は難しい。

質問 販売方法を窓口販売方式にすることでコストも抑えられ、利率の面も、

(桐生市役所)

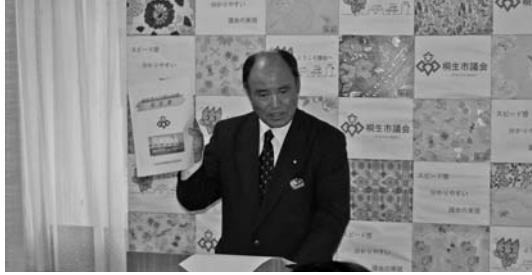


「PR」や「市民の愛着」という観点から、国債と同程度でも違和感はない。前向きに検討しないか。

答弁 償還期間等を含め、長期的な視野で検討したい。

新議長による初の議長定例記者会見

9月19日の本会議終了後、園田議長による初めての議長定例記者会見が開催され、議案の審査結果や議会改革等について発表しました。



(記者会見する園田議長)

請願の審査結果

この定例会では、閉会中の継続審査となっていた請願3件については提出者から取り下げがありました。

◎取り下げとなった請願

付託委員会	受理番号	件名
経済建設委員会	第25号	労働者保護ルール緩和阻止を求める請願
教育民生委員会	第19号	子ども・子育て支援新制度の導入に関する意見書提出を求める請願
	第23号	「全国一斉学力テスト」学校別結果公表反対を求める請願

陳情の審査結果

この定例会では、陳情5件の審査を行い、その結果、2件が採択、3件が継続審査となりました。

◎採択となった陳情

付託委員会	受理番号	件名
総務委員会	第9号	防災ラジオ受信環境整備に関する陳情
経済建設委員会	第10号	野生動物に関する陳情

◎継続審査となった陳情

付託委員会	受理番号	件名
総務委員会	第4号	国に対する意見書の提出を請う陳情
経済建設委員会	第6号	非婚のシングルマザーを寡婦とみなすよう、議会が市にはたらきかける陳情(市営住宅家賃)
教育民生委員会	第8号	非婚のシングルマザーを寡婦とみなすよう、議会が市にはたらきかける陳情(保育料)

各種委員の選出

議会選出の各種委員については次のとおりとなりました。

※選出依頼に基づき選出
◇群馬県後期高齢者医療
広域連合議会議員

園田 恵 三

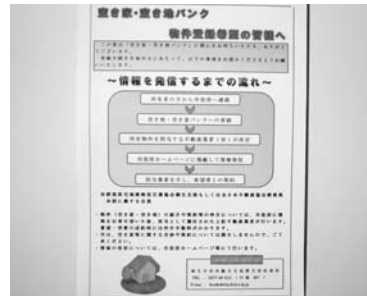


空き家・空き地バンク充実策

飯島 英規(無党派)

質問 向こう約二十年間住める土地付中古住宅の情報をも徹底的に整理し、住民

(周知バンクフレット)



に斡旋する住宅政策として、空き家の活用が必要と考えるが、空き家・空き地バンクへの登録を呼びかけることについて、郊外にお住まいの方だけではなく、市内全域に呼びかけをしないか。

答弁 平成二十五年一月に市内物件を持つ市外オーナーへの通知を実施し、平成二十六年度は市内オーナーのうち、地域を限定して固定資産税の納税通知書へ登録呼びかけ文を同封した。今後、三年間程度で全市を対象とした呼びかけを行います。

第一回臨時会を

八月十八日に
開催しました。

平成二十六年第一回臨時会が、八月十八日に招集され、一日の会期で開催されました。

この臨時会では、桐生市境野水処理センター脱水機更新工事請負契約の締結についての審議を行い、原案のとおり可決されました。その後、相沢議長より議長の辞職願が提出されたことにより議長の選挙を行った結果、園田恵三議員が議長に当選しました。



主な議案

(議決結果についてはページをご覧ください。)

○桐生市火災予防条例の一部を改正する条例案

概要

消防法施行令の一部が改正されたことに伴い、対象火気器具等の取扱いに関する規定の整備のほか、屋外における催しの防火管理体制の構築を図るため、所要の改正を行うもの。



(消火器の準備を)

○新市建設計画の一部変更について

概要

東日本大震災による被害を受けた合併市町村に係る



(捕獲されたイノシシ)

地方債の特例に関する法律の一部改正に伴い、合併特例債を起債することができず、期間が延長されたことから、新市建設計画の一部を変更しようとするもの。

○桐生市鳥獣被害対策実施隊の設置に関する条例案

概要

鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律の規定に基づき、桐生市鳥獣被害対策実施隊を設置するため、条例を制定しようとするもの。

○権利(鉱業権)の放棄について

概要

旧新里村で取得していた鉱業権について、設備の老朽化や埃等による環境面での問題から昭和五十五年に砕石の販売を中止し、昭和五十八年から事業休止認可を継続して受けてきたが、鉱業法の一部改正により、実態として事業が行われていない鉱区については、やむを得ない場合を除き、事業休止は認められないことになったことに伴い、権利を放棄するに当たり、議会の議決を得ようとするもの。



○桐生市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例案

概要

子ども・子育て支援法第三十四条第三項及び第四十六條第三項の規定に基づき、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定めるため、条例を制定しようとするもの。



(放課後児童クラブ)

○桐生市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例案

概要

児童福祉法第三十四条の八の二の規定に基づき、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定めるため、条例を制定しようとするもの。



(元気に遊ぶ園児たち)

お知らせ

◆次回定例会の開催予定は…

11月28日(金)です。

市議会だよりは、紙面の都合で発言の一部(要旨)を掲載しています。詳しくは、図書館で会議録をご覧ください。

平成26年第3回定例会の会議録は、11月下旬からご覧になれます。なお、会議録は桐生市ホームページからでもご覧いただけます。

議員による
寄附や年賀状などは
法律で禁止されています。

公職選挙法により、議員は次のことを禁止されています。市民の皆さんのご理解をお願いします。

◎年賀状などの挨拶状を出すこと。

(答礼のための自筆によるものは除きます)

◎寄附をすること。

◎本人が出席しない慶弔に祝儀や香典を出すこと。

「人口減少対策提言書」を 市長に提出しました



(特別委員会での協議の様子)



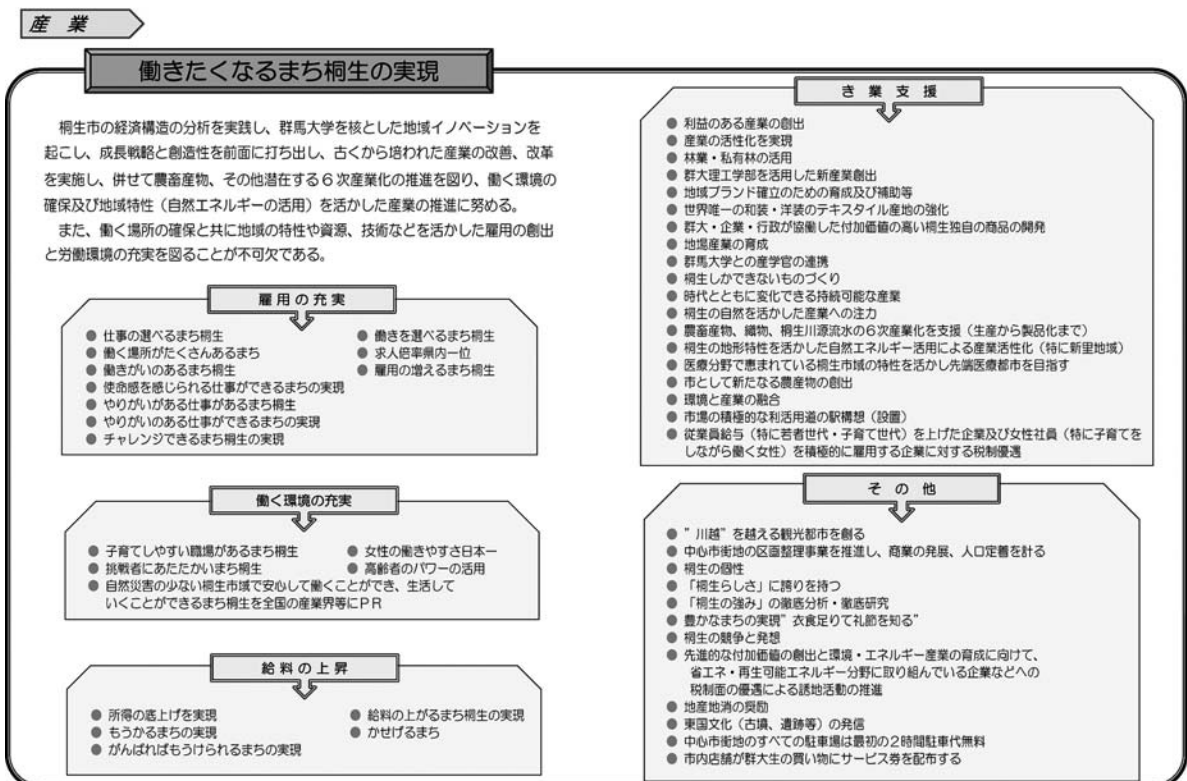
提出までの経緯と主な内容

桐生市議会は、平成25年第2回定例会において地域政策調査特別委員会を設置しました。

本委員会は、11名の委員で構成され、第1回目を6月24日に開催して以来、9月30日に市長に提出するまでの約1年3か月の間に19回の特別委員会を開催し、多くの議論を重ねてまいりました。本委員会では、現在の桐生市において喫緊の課題である「人口減少問題について」を核として協議をすることとし、ブレインストーミング方式を用いて、委員の自由闊達な意見を集約したものを提言書として市長に提出しました。

その主な内容は、人口が減少している原因を国勢調査等の資料をもとに見つめ、様々な角度から問題解決へ向けた取り組みについて協議をした結果、短期・早期で行ってほしい施策について意見を出し合い、意見の多かった順から、「産業」、「教育」、「子育て環境」、「住宅政策」、「公共交通」、「合併」、「道路網」、「その他」の8項目に分類しました。また同様に、中・長期的視野に立った提言も必要であり、“じっくり取り組む”事項も示し、本市が取り組む人口減少対策における施策の一助になればとまとめたものです。

※参考の一部ページを下記のとおり掲載しました。提言書全体は、桐生市のホームページ又は各公民館等で閲覧できます。



平成
25年度

決算を認定

(決算審議中の委員会)

平成25年度桐生市歳入歳出決算及び桐生市水道事業会計決算については、それぞれ賛成多数で認定しました。

同決算の認定にあたっては、市長による平成25年度決算総括、監査委員による監査報告の後、決算特別委員会（委員18人で構成）を設置し、3日間にわたり慎重に審査を行いました。

なお、本会議における討論の概要は左記のとおりです。



賛成 討論

平成25年度は、新政権発足後のいわゆる三本の矢による経済政策により、株価のみならずデフレの状況を示す各指標も改善し、景気は緩やかに回復に向かったものの、我々の生活現場においては希望の光がさしたとは言い難く、様々な問題や不安と向き合う状況が続いていた中、本市においては、限られた予算を喫緊の課題や将来を見据えた諸施策に重点的に配分し、適切に執行できたことは評価できる。

平成25年度の財政状況は、昨年度と比べ財政力指数が0.56とわずかに低下したが、実質収支額は約23億円の黒字となり、実質収支比率は8.5%、経常収支比率が89.5%とそれぞれ0.3ポイント改善され、財政状況はより健全化したものと理解する。

具体的な取り組みでは、組織改革として本市における最重要課題である人口減少を担当する「人口対策室」や環境先進都市の実現に向けた「環境都市推進係」の新設は、高く評価できる。

また、主要事業として、中小企業新規取引先開拓支援事業、海外販路開拓支援事業は、これからの桐生の経済活性化に向けて必要な政策であり、道路新設改良・補修事業、橋梁長寿命化改修事業などは市民の暮らしに不可欠な事業を展開した。子育て関連では、動物園の60周年記念事業、私立保育園施設改修補助事業、未来創生塾支援、サイエンスドクター事業をはじめ、魅力ある政策を着実に実施し、子育て日本一に向けて大きく前進できたことと評価する。

今後とも人口減少、少子高齢化、市有施設の老朽化等の問題解決に尽力され、市政の発展を心から願い賛成とする。

反対 討論

本決算は、平成24年度からの緊急経済対策の延長線上にあるが、緊急経済対策として、その事業は急ぐ必要があったのか。中身は十分吟味できたのか。景気対策としての効果はあったのか。臨時財政特例債はどうか。結果的に財政の硬直化を招き、本来の「福祉の増進」のための支出や市独自裁量においての財政運営が困難になったのではないかと懸念する。

また、平成25年度個々の施策については評価するが、決算案には人件費部分が多く含まれている。平成17年3月29日付の総務省事務次官通知のように現在の職員の給与制度は、住民の納得と支持が得られているのか。官民格差の是正を求め、人件費部分を大きく含む決算案に主権者市民の視点で反対する。

一般会計の補正予算

○平成26年度桐生市一般会計補正予算(第4号) **可決**

概要 歳入歳出予算について、歳入歳出それぞれ2億5,090万2,000円を増額補正して、予算総額を468億8,035万3,000円としたもの。

歳出予算の主な補正内容

- 総務費情報管理費
社会保障・税番号制度システム整備事業
.....5,090万1,000円の追加
(新制度におけるシステム改修委託料等)
- 衛生費予防接種費
予防接種事業.....4,952万8,000円の増額
(水痘及び高齢者肺炎球菌予防接種委託料等)
- 農林水産業費市有林管理費
山林火災跡地復旧事業.....3,004万8,000円の追加
(火災被害に遭った山林の復旧における委託料)
- 土木費道路橋梁新設改良費
道路橋梁新設改良事業.....1億2,000万円の増額
(天神町群馬大学付近ほか合計10か所)

○平成26年度桐生市一般会計補正予算(第5号) **可決**

概要 歳入歳出予算について、歳入歳出それぞれ150万円を増額補正して、予算総額を468億8,185万3,000円としたもの。

歳出予算の補正内容

- 教育費事務局費.....150万円の追加
(損害賠償請求控訴事件における和解金)

議案番号・議案		議員氏名														結果							
		北川久人	人見武男	井田泰彦	飯島英規	新井達夫	岡部純朗	渡辺雅修	周藤享大	森山恵司	荒木崇文	相沢秀乘	西牧康雄	伏木之内	山之内照二		周東芳江	小滝俊光	幾井俊好	佐藤賢一	福島幸雄	園田恵三	
市長提出	議案第51号	特別職の非常勤職員の報酬費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第52号	桐生市市税条例等の一部を改正する条例案	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第53号	桐生市火災予防条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第54号	新市建設計画の一部変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第55号	桐生市鳥獣被害対策実施隊の設置に関する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第56号	権利（鉱業権）の放棄について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第57号	桐生市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例案	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長のため採決に加わらず
	議案第58号	桐生市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例案	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長のため採決に加わらず
	議案第59号	桐生市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長のため採決に加わらず
	議案第60号	桐生市福祉事務所設置条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長のため採決に加わらず
	議案第61号	桐生市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長のため採決に加わらず
	議案第62号	平成26年度桐生市一般会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第63号	平成26年度桐生市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第64号	平成25年度桐生市歳入歳出決算の認定について	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	議案第65号	平成25年度桐生市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第66号	平成25年度桐生市水道事業会計決算の認定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	議案第67号	和解について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第68号	平成26年度桐生市一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議員提出	議案第5号議案	子宮頸がん予防ワクチンの副反応被害者に対する救済に関する意見書案	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	否決	

議案番号・議案		議員氏名														結果							
		北川久人	人見武男	井田泰彦	飯島英規	新井達夫	岡部純朗	渡辺雅修	周藤享大	森山恵司	荒木崇文	相沢秀乘	西牧康雄	伏木之内	山之内照二		周東芳江	小滝俊光	幾井俊好	佐藤賢一	福島幸雄	園田恵三	
市長提出	議案第50号	桐生市境野水処理センター脱水機更新工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

再生紙を使用しています。

お詫びと訂正 各ご家庭に毎戸配布いたしました、きりゅう市議会だより平成26年8月1号 No.237号の6ページ「議案と結果」において、「報告第3号 専決処分（桐生市国民健康保険税条例の一部改正）の承認を求めるについて」の飯島議員の表決に誤りがありました。正しくは「○」（賛成）ではなく、「×」（反対）です。お詫びして訂正します。